GEKIMIN
元気な民商ニュース

NO，381
発行:北区民主商工会
住所:北区豊島2-13-7
電話3913-6632
FAX3913-6741

商工新聞の読みどころ ▼増税許すな、中小業者に仕事を 1面 ▼減価償却のポイント 2面
▼金融円滑化法案 3面 ▼署名７１万人分を提出 5面 ▼食の安心・安全を守れ(東京築地) 8面

ホームページ http://www3.kitanet.ne.jp/~kitamins/index.html　Eメール kitamins@ma.kitanet.ne.jp

オータムセミナー開催

毎年恒例、学習の「秋」に行う、役員研修会・オータムセミナーが、11月15日(日)に行われました。各支部からの参加者は31名。午前中の講演は、世田谷民商会長・小畑詔則さんをお迎えして、組織運営活動について伺いました。小畑会長は、「世田谷民商では、前会長の組織の私物化問題により、正常な運営が出来なくなった時期があり、2年半もの間、総会が行われず、会勢も約半減となった。」と、約6年前を振り返りながら、話してくださいました。小畑さんは、「私は成城で縫製店を営んでいます。いわゆる背広などの仕立て屋さん。固定客には紅白歌合戦の司会も務めた方など、有名な方も多くいらっしゃいました。店の周囲も魚屋さん、八百屋さん、美容室などのお店が連なり、小規模でしたが活気のある商店街でした。しかし、時代は変り、近所のお店も1店減り2店減りと、今では私の店だけが残っています。私の店もオーダーメイドの仕事は激減。サイズ直しなどでなんとか繋いでいます。中小業者がこんなに大変な時に、民商がこんな事で良いのかと、会員1件1件訪問し、署名を集め、世田谷民商の再建目指して活動を始めました。」「全面勝利の後は、民主的運営に努め、機関会議の他に班会を定期的に開催することで、会員の要求解決の場の一つに定着しています。」と、小畑さん。今年の春には、会員・読者・共済・婦人・青年の5課題増勢で新年度を迎えた民商として、東商連から表彰されるまでになりました。

笑顔で振り返る小畑会長

「融資の申込みなどの書き方は、事務局でも出来ますが、その方の商売の状況や、借りた後の手当て、根本的な解決など、やはり、近くの役員が同じ商売人同士としてアドバイスしあうのが大事だと思うんです。居酒屋を開業した若手に、魚のノウハウを伝授する魚屋さんなども居て、班会の存在は本当に喜ばれています。記帳学習会を班会でやっている支部もあります。会員に望まれて開く班会に育ちました。」と、班会が経営対策会議になっている様子をお話くださいました。

毎月1回の商店街宣伝と、大量ビラの手捲宣伝など、「みんなで話し合い、継続することで力になりました」と、経験を語って下さいました。

午後からの全体討議では、北区民商の各支部の状況なども出し合いながら、①日本の中小業者に、なぜ民商運動が必要なのか②役員中心・会員主人公の活動の要は何か③その中での事務局員の役割は。など、時おり脱線しながらも、活発に話し合いました。

参加者からは「ある組織の役員に、『金借りようと思った時点で、商売人として負けなんだよ』と言われた。民商は借りれるか借りれないかの話しだけじゃなく、営業やその人の家族の心配までしながら、それぞれ対案を出してくれる。他には無いと思うんです」とか、「民商は絆です。この不況の中で現在来る仕事は、何らかの繋がりを通じてきている。損か特かじゃないところで繋がりを持った人達から、信頼してもらい、仕事に繋がってると、最近思います。人との繋がりは面白い。知識のうえでも気持ちの上でも人を強くする。民商の最大の売りだと思います。」など、それぞれの経験に基づいた感想や意見が出されました。熱い討議の後は懇親会へと移り、会場時間ギリギリまで交流しました。

多くの思いを引き出す司会・尾藤副会長と鳥居会長

商売繁盛は異業種交流から
北区民商賀詞交換会

とき:2010年1月31日(日)
ところ:北区志茂 元気プラザ

吉田敬一先生の記念講演を交え、製品展示なども企画中です。
吉田先生のお話は、中小業者の存在意義や可能性など、多くのヒントと励ましが込められているのが常。新春企画にふさわしい、元気と自信が湧く講演ですよ！　お楽しみに♪

いのちと健康を守る運動を

後期高齢者医療制度廃止要求と共に

11月7日、働くもののいのちと健康を守る全国センターが主催した「第3回特定健診・特定保健指導検討集会」に参加しました。

日本高齢者運動連絡会の篠崎次男さんが、この間の特定健診・特定保健指導をめぐる問題点と今後の動向・課題をお話されました。

07年に導入された特定健診にこめられた厚労省の狙いが、国の医療費削減策としてこの健診が導入され、健康を維持することと疾病の予防することは個人の自己責任である」という個人の責任に委ねられているということや今まで自治体、市町村が責任をもって行なっていた保健事業が、加入する保険により行なわれるのでやりづらくなっているという問題点があげられました。また生活習慣病対策の一環としてのメタボ健診は、健康な人を増やすのではなく患者を減少させ病院に在院する日数を短くするような狙いがあるというお話しでした。

後期高齢者医療制度の廃止の運動とあわせて「特定健診」の中身を充実させていく働きかけの運動が今、大切になっていることがわかりました。

また集団健診に取り組んでいる民商では「特定健診」が国保加入者以外の社会保険加入者や組合国保など異なる保険に加入している場合、一緒に健診に取り組むことができないといった実態が出されていました。北区でも集団健診に取り組めるよう検討していこうと思います。

宇都宮

桐ヶ丘三益酒店presents

第9回日本のお酒と音楽の夕べ

銘酒の数々を取り揃え、今年もやります！仕入自慢の三益酒店だからこそ出来るこの企画。
「酒は本来、肴に合わせて選ぶもの。素材の風味や調理の仕方で、旨いと感じる酒は違ってきます。高いから・安いからではなく、すべては相性。」と語る店主。醤油や肴にもこだわっての開催です。ぜひご参加下さい！
お問合せは…3907-0727

三益酒店・東海林

日　時：11月29日（日）
場　所：北とぴあ13階 飛鳥ホール
開　宴：午後5時～7時30分
会　費：前売5,000円 当日6,000円

北･九条の会主催

音楽と講演の夕べ

とき：11月24日(火)　6時会場
6時30分開会　入場料1,000円
ところ：滝野川会館大ホール

◆激動する情勢と
9条・核廃絶の展望…渡辺　治
（一橋大学教授・九条の会事務局）
◆日本フィルハーモニー交響楽団員
外山雄三作品２曲
五木の子守うた
ドボルザーク作曲「アメリカ」
◆紫金草合唱団
原爆許すまじ
長崎の鐘

いって来ました宣伝行動

11月16日(月)、駒込駅東口に集合し、鳥居会長を先頭に、西ヶ原支部渡辺支部長、富沢副会長、事務局2名で宣伝行動に行って来ました。

「こんちわ！民商です。相談会やるので宣伝させてもらいに来ました♪」と、声を掛けながら訪問すると、「忙しくて(相談会)行けないね～。順風満帆でもないんだけどね」と、ご店主。「近所に役員も居ますから、何かあったら電話下さい」とチラシを手渡しました。多数のお店が売り上げ減少で迎える年末。独りで悩まぬよう、民商のチラシを届けましょう。

北とぴあに5名 なんでも相談

11月17日火曜日、北とぴあで、何でも相談会を行いました。あいにくの雨になってしまいましたが、5名の方が訪問・連絡を下さいました。対応したのは鳥居会長と富沢副会長、事務局員の計3名でした。それぞれ後日、必要書類などをそろえて再訪問して下さいます。公私にわたる複雑な背景も丁寧に聞き取り、解決の糸口を一緒に探る…民商らしい相談会となりました。

今年もやります 大腸癌検診

11月15日現在で、32名の方が申し込みされています。人間ドックや定期健診が一番ですが、なかなか受けられないのも実態です。しかし、そうは言っても身体が資本の中小業者。早期発見・早期治療の為に、この機会にぜひ受診ください。詳しくは民商共済会または支部の共済役員までお知らせください。☆費用　共済加入者は自己負担なし、未加入者は千円です。（12月末までに加入すると負担なし）

・・・お知らせ・・・

◆会内なんでも相談会
会員向けのなんでも相談会です。毎週木曜日午後2時～

◆虹の会
第1・第3・第5水曜
2部構成で開催
昼の部2時～
夜の部7時～
次回12月2日見学歓迎

◆北区「高齢者インフルエンザ予防接種」のお知らせ
左記の方を対象に、北区が予防接種を行います。詳しくは民商までお問合せ下さい。
H21年10月1日～22年1月10日まで。

◆いきいきフェスタ
11月23日（祭日）
荒川区・東商連会館
午前10時～
北区民商会員さんも出店します！洋服・アクセサリー教室・野菜にお弁当と、午前中はたくさんの模擬店を用意。午後は交流学習会の予定です。

◆記帳整理学習会
12月8日（火）
午後2時～
記帳相談何でも